

新しい支え合いの カタチ

平成29年4月～平成30年3月
(2017.04～2018.03)
活動報告書



特定非営利活動法人(NPO法人)
鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会

特定非営利活動法人(NPO法人) 鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会 設立趣旨書

私たちの地域(鶴ヶ島第二小学校区)は、約3220世帯7170人が生活しています。年々高齢化が進み、高齢者の比率は25%を超えています。縁あってこの地域で生活をする私たちには、この地域がこれからも人に優しく安全で安心して暮らせる地域であってほしいと願っています。鶴ヶ島第二小学校区の10自治会は、従来から鶴二小を中心に、納涼大会や運動会、お祭りなどの諸行事を共に行い、平成20年には「鶴ヶ島第二小避難所運営委員会」を設立し、住民自身で主体的な地域防災に取り組んできました。

また、アンケート調査で、多くの方から、「地域のために協力できる」と回答をいただきました。こうした実績をふまえて、この地域全体で助け合い、支え合う新たな地域づくりを目ざして、平成23年7月に「鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」を発足させました。発足以来、「鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」は、地域防災、福祉支え合い、子育て、助け合い隊などの多様な事業を、行政や、社会福祉協議会、自治会、各団体との連携で展開してきました。私たちは、これらの事業が地域の諸課題を行政にすべて頼るのではなく、地域住民自らが主体的に取り組む、共助の新たな仕組みづくりであると考えています。

これから先、地域の高齢化はさらに進むことが見込まれ、地域の抱える課題が増えていくと思われます。私たちは、地域課題に向き合って地域の力を結集し、責任ある活動を継続して行うために、「現鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会」をNPO法人にすることとしました。

私たちは、住民1人ひとりが自立自助の志を強め、知恵と力を出し合い、お互いに助け合う地域共助のカたちをつくりだし、新たな地域コミュニティーを創造していきたいと考えます。この新しい取り組みに一層のご理解とご協力をいただきますよう心からお願い申し上げます。

平成25年8月25日

「鶴二あんしんあったか地域ネット」発足

高齢化の進む私たちの地域では、住まいや医療、介護予防、生活支援など様々な分野で、生活に不安を持つ住民は少なくありません。行政や関係機関と連携して縦割りでない地域包括ケアシステムの新しい地域のカたちを、具体的につくり、実践して行こうと、地域関係機関、団体が集まり、準備会の検討を経て平成28年4月に発足しました。

- ◆ 組織は、当面、社会福祉協議会、南市民センター、鶴ヶ島市地域包括支援センター、介護関係施設(訪問、在宅、介護サービス)、民生委員、自治会、鶴二地域支え合い協議会等で構成し、今後順次幅広い関係機関、団体に協力を呼び掛けていきます。
- ◆ 活動内容は、・地域実態の把握・地域課題、資源の確認、開発・地域ネットワークづくり等で、定例の連絡会議で具体的な事例を検討しながら活動実践を積み上げていきます。

2007年度(平成19年度)

平成20年3月20日、鶴二小通学区10自治会、学校長、公民館館長、市防災担当部所と協議し、鶴ヶ島第二小学校避難所運営委員会に関する申し合わせ事項を確認。

2008年度(平成20年度)

平成20年7月31日、新旧の10自治会長を含め、設立会議を開催し、鶴ヶ島第二小学校避難所運営委員会の活動をスタートし、地域住民が主体となって地域合同防災訓練など継続して実施。

2011年度(平成23年度)

地域の多様なニーズに応えるため、「平成23年度埼玉県市町村・NPO等協働モデル推進事業」の助成金を受け、通学区10自治会、民生児童委員、NPO法人、企業、地域包括支援センター、社会福祉協議会、行政などの連携協力により、平成23年7月6日鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会を設立し、防災に加え高齢者福祉、子ども育成などの活動を拡大。

2012年度(平成24年度)

平成24年10月1日、高齢者などの困りごとを有償でお手伝いするボランティア活動「鶴二助け合い隊」を開始。

2013年度(平成25年度)

平成25年8月25日、活動の広がりに応え任意団体から特定非営利活動法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会の設立に向け総会を開催し、その後埼玉県への認証申請を経て、同年12月2日法人となる。

2014年度(平成26年度)

平成26年4月27日第1回通常総会を開催。法人化の後、環境教育施設「eコラボつるがしま」の受付、案内業務や養命酒製造(株)の工場跡地の草刈り等の業務を受託。

2015年度(平成27年度)

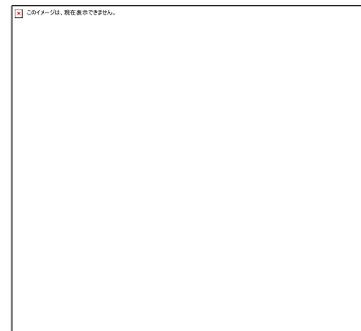
平成27年5月10日、第2回通常総会を開催。平成27年7月22日総務省地域力創造グループの「暮らしを支える地域運営組織に関する調査研究事業に関する研究会」の第1回研究会において協議会の活動を発表。

2016年度(平成28年度)

平成28年4月、地域で安心安全に暮らせしていけるネットワークを構築すべく、鶴二支え合い協議会が中心となり社会福祉協議会・地域包括支援センター・近隣福祉事業者・南市民センターを中心に世話人会議を重ね、「鶴二あんしんあったか地域ネット」が発足。

2017年度(平成29年度)

平成29年8月26日～27日、九都県市合同防災訓練(夜間宿泊訓練)を実施。11月18日、坂戸鶴ヶ島医師会より地域医療貢献者表彰と鶴ヶ島市長感謝状の贈呈を受けた。



地域合同防災訓練を毎年継続して実施してます。



先進的活動として多くの視察研修・講演を受け入れています。



関係機関・団体の出席のもと通常総会を開催してます。

防 災

平成29年度活動報告

防災委員会

防災委員会は平成20年「鶴ヶ島第二小学校避難所運営委員会」の設立以来、地域自治会、小学校、福祉施設、近隣の大学、医師会、消防組合、行政等と連携を持って地域の住民が主体となって継続して地域合同防災訓練を行っています。九都県市合同防災訓練では、夜間宿泊・宿泊施設運営・救援物受援訓練を実施した。その他、自治会の防災担当者や協議会会員の防災のスキルアップを旨とし救急医療講習会、防災講演会を行いました。

10自治会合同会議
8月 6日：59名 9月24日：36名



救急医療講習会
12月10日 参加者23名



各自治会ごとに避難誘導



要援護者の避難



FMラジオによる情報発信



医師会の医療救護開設訓練



体育館への避難



薬剤師会の対応による情報

九都県市合同防災訓練(夜間宿泊訓練)
8月26日(土)午後6時～27日(日)午前8時30分
夜間宿泊訓練参加者:102名

(九都県市)
東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、さいたま市、横浜市、
千葉市、川崎市、相模原市



福祉支え合い

平成29年度活動報告

福祉支え合い委員会

急速に進む高齢社会を踏まえ、高齢者が孤立しないよう、交流を重ね健康、生きがい、安心を得られるようにサロン活動を行ってきました。また、高齢者への福祉支援活動として「見守り声かけ活動」や「人権講演会」、「高齢者福祉介護セミナー」を開催しました。

第6回高齢者福祉人権講演会

開催日:平成29年9月2日 参加者210名

場所:南市民センター(南市民センターと共催)

講演内容

『もの忘れ?それとも認知症?～認知症診断の実際～』

講師:立川 太一 先生

参加者:210名



第6回高齢者福祉人権講演会

第5回高齢者福祉介護セミナー

開催日:平成30年3月10日

場所:南市民センター(南市民センターと共催)

活動内容

第1部 福祉介護サービス紹介セミナー

5事業所の紹介

第2部 講演

わたしの安心、わたしの『かかりつけ医』ってどうやって探すの?

講師:川野 太郎 先生

参加者:148名



第5回高齢者福祉介護セミナー

福祉ふれあいサロン活動

高齢者サロン「エスポワール」(希望)

参加者の意見を尊重し毎回の催事を話し合いで決めます。これまでバスツアー、映画鑑賞、歌声喫茶など多種多様。

第1・第3金曜日 13:30～15:30 参加者:363名



ふれあい会食サロン

学校給食を児童と一緒に食べながら交流したり、近隣の特養施設でも会食を行います。参加者:49名



ふれあい体操
第1・3・4週
月曜日10:30～
参加者:402名



健康吹き矢教室
第2・3週土曜日
10:00～
参加者:205名



子ども委員会

地域の子どもの健やかに育てるため、自由な遊び場づくりプレーパーク、子育てサロン、宿題サロンを実施してきました。また、子育て支援講座、観劇会等を関係団体と連携協力し行ってきました。

塾でもない学校でもない「宿題サロン」

平成25年8月からスタート、地域のボランティアの協力で運営されています。勉強や宿題だけでなく児童に喜ばれる工夫をしています。

毎週月曜日15:00～17:00

夏休みも前期・後期開催。

参加者：1,029名



遊び場の活動「プレーパーク」

子ども達の希望に応じ水遊び、流しそうめん、バルーン遊び、餅つき等々、子どもたちが自由に遊べる場を作っています。

年に何度かは関係団体と連携して市民の森などに繰り出します。

毎月第四土曜日10:00～15:00

参加者：173名

「子育てサロン」

未就学児童と子育てママの交流の場として親子そろって快適に過ごせる場所の提供。時には、わらべうたやおやつ作り等のイベントも行います。祝祭日を除く月曜日～金曜10:00～15:00自由にご利用できます。

参加者：527組



鶴ヶ島市立第二小学校125周年記念集会(PTAと共催)



平成29年11月11日
参加者：全校児童 296名 父兄・教員 120名



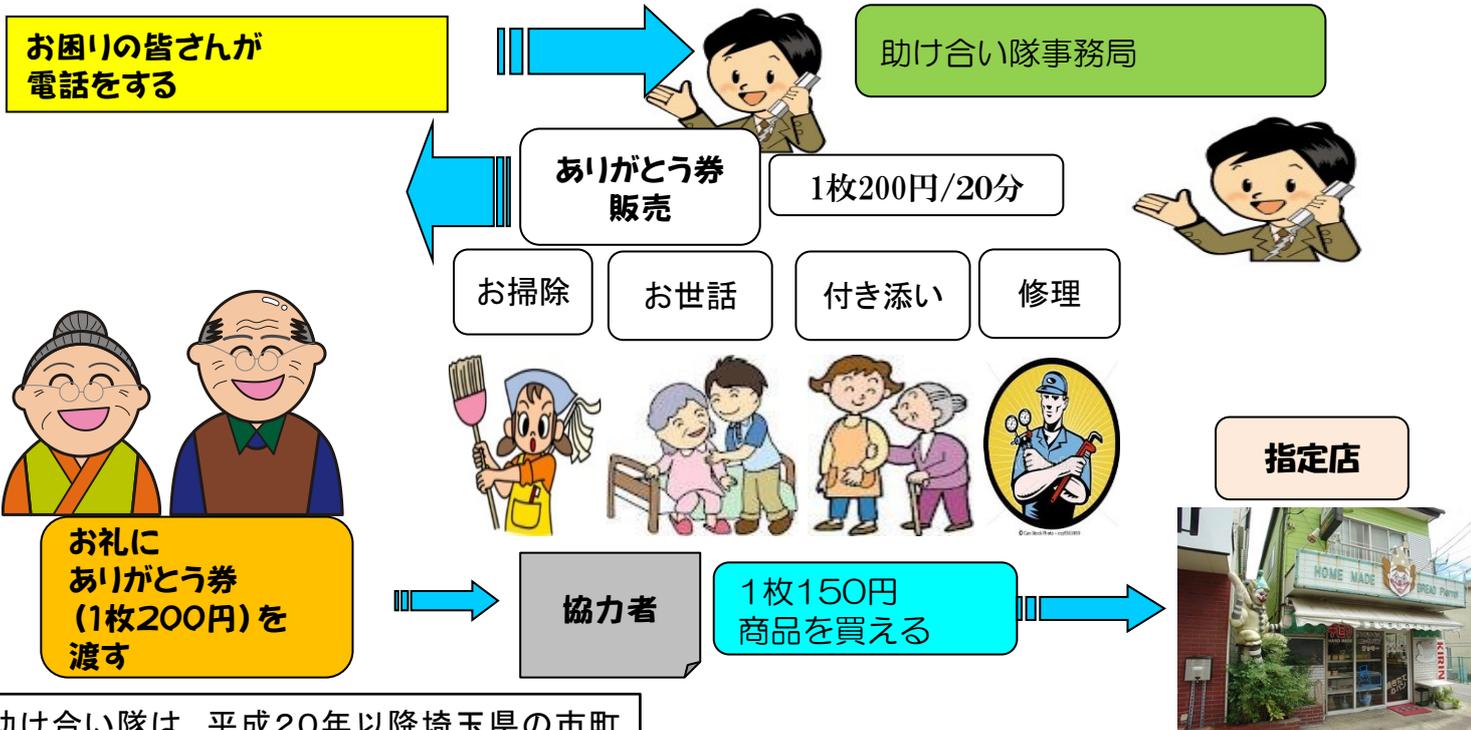
「観劇会」

この地域で親子で楽しめるお芝居を観ることはなかなかできません。毎年関係団体との連携でお芝居の観劇会を行っています。

鶴二助け合い隊

高齢者などの生活上の困りごとを、地域の元気な方の有償ボランティアで支え合い助け合う活動です。近年介護保険の改定などで高齢者の身近な生活支援などのお手伝いの要望が増えました。

【ありがとう券】という形にする事で、利用者は、気軽にお願ひ事を頼み、協力者は自分らしく利用者のお手伝いをする事が出来る、プロとは違う温かみを大切にしたい仕組みを作りをめざしています。



助け合い隊は、平成20年以降埼玉県各市町村の社会福祉協議会などが中心となって設立されてきました。現在市内では鶴二小学校区の「鶴二助け合い隊」、富士見地区の「わかば助け合い隊」、南小学校地区の「サザン助け合い隊」、杉下小学校地区の「杉下助け合い隊」、西部地域の「西部助け合い隊」、中央地域の「中央助け合い隊」の6地区で実施されています。市内の各助け合い隊は「ありがとう券」や「取り扱い店」など共通して使用できるシステムとなっています。

- 助け合い隊活動**
- ・利用会員数：69名
 - ・協力会員数：61名
 - ・活動実績：61件/年



買い物バスツアー



群馬 こんにやくパーク～赤城フーズ～洋菓子 参加者:21名



川越 角上～いも膳～菓子屋横丁～角上 参加者:22名

技術取得研修



包丁研ぎ研修 参加者:13名
庭木の剪定講習会 参加者:18名

協議会の活動を広く発信し、理解、認知していただき、会員間の情報の共有を円滑にする目的で活動しています。

◆ 広報誌「鶴二支え合いだより」

毎月600部発行、会員への配布、自治会の回覧、近隣福祉施設、公共施設等に配布しています。(A-4 表裏)



◆ Webなどの広報活動 (「鶴二支え合い」で検索してください。)



NPO法人
鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会



ホーム 活動内容 団体情報 問い合わせ・地図

日々の活動は
日本財団が運営する
ブログサイトをご覧ください

「鶴二支え合い」ホームページ

<https://taggucchi.wixsite.com/tsuru2sasaeai>

活動内容や団体情報などをお伝えしています。



「鶴二ささえあい」ブログ

<http://blog.canpan.info/tsuru2sasaeai/>

イベント等のお知らせや日々の活動報告などを投稿しています。



団体との情報交換、来訪、講演依頼等 平成29年4月～平成30年3月

◆ 視察研修・出張講演活動



期 日	内 容	団 体 名	人 数
6月11日	講演依頼	毛呂山町 町民講演	50
6月22日	講演依頼	我孫子市 市民活動ネットワーク	30
6月25日	講演依頼	鶴ヶ島市 中央図書館	30
6月27日	来訪	我孫子市 社協	38
7月13日	来訪	伊奈町 区長会	50
8月 3日	講演依頼	川口市 盛人大学	20
9月12日	来訪	清瀬市 社協	12
9月22日	来訪	狭山市 市民大学	12
10月27日	来訪	佐倉市 地区社協	28
11月16日	来訪	久喜市 地域づくり交流会	30
11月18日	講演依頼	秋田市	50
1月14日	来訪	川崎市 健康福祉局	3
1月14日	講演依頼	守谷市 まちづくり協議会	300
2月 6日	来訪	秋田市 職員	1
2月27日	来訪	守谷市 まちづくり協議会	32
3月17日	来訪	所沢市 まちづくり協議会	40

地域ネットワークの推進・環境保全を進める事業

協議会はまちづくりに係る活動や地域のイベントなどに積極的に参加・参画しています。また、協議会主体の事業活動や自治会、福祉施設などとの情報連絡会など実施しました。



「鶴ヶ島産業まつり」

産業まつり、さくらまつり、eコラボまつり等に焼きそば・豚汁等の模擬店を出店しました。



「地域デビューきっかけ広場」

60代前後の世代の皆さんが地域活動団体に参加していただく目的のイベント、実行委員として積極的に参加しました。



「南市民センターまつり」

地域活動の拠点である南市民センターを支援するためにセンター利用者等と連携して積極的に参画しました。



養命酒製造(株)は鶴ヶ島太陽光発電所に隣接した場所に、地域貢献事業として環境教育施設「eコラボつるがしま」を建設しました。この「eコラボつるがしま」は環境教育施設だけでなく災害時の給電や給水能力が備わっており、地域の大切な資源で、また、住民の交流の場として活用しています。年間行事としてオープン記念日に「eコラボまつり」(600名)、えこらぼ寄席(50名)、「eコラボサイエンス教室」(127名)などを実施しました。また、協議会では施設見学の受付案内業務、工場跡地の環境保全の草刈り事業も行っています。

地域交流の拠点となる施設の整備・運営等に関する事業



交流拠点の整備

- ・ミニFM局の整備
- ・南校舎1階交流拠点づくり
- ・支え合い防災倉庫の棚設置と整理
- ・南校舎側駐車場整備(砂敷き)



第二小学校との協働

- | | | |
|----------|------|--------|
| ・校庭内花壇整備 | 2回/年 | 参加者12名 |
| ・校庭の草取り | 3回/年 | 参加者18名 |
| ・落ち葉ひろい | 1回/年 | |

インタビュー

協議会は設立以来、市民活動団体、事業所や個人など幅広い方々と連携協力し、地域課題に取り組んできました。ここで、地域に関わる皆さんにインタビューし、その思いを語っていただきました。

あったかホーム鶴ヶ島施設長

小森 真弓 さん

Q あったかホームとの連携についてどのように思っていますか？

10年前、《にこにこウォーキング》に参加したことが、会員皆様との交流を深めるきっかけだったと思い出されます。入居者様にとって、住み慣れた地域を散歩しながら地域の方とする何気ない会話は、心待ちにする喜びへと繋がっておりました。ホームでの助け合い隊皆様の草刈りをはじめ多様な連携や、皆さまのお心遣いに深く感謝申し上げます。



Q これからの協議会へのご意見や期待をお聞かせください。

地域の諸課題について、『自分たちで解決しよう！』というバイタリティに富んだご活躍が素晴らしいです。協議会では会員様がお持ちの《オンリーワン》に光をあて、それらを多様なニーズへ活かされていることが、会員皆様をはじめ、地域の活力になっているのではないのでしょうか。何か困ったことがあったら協議会にきくことができるのは心強いですね。

鶴ヶ島市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター

北堀 尚美 さん

Q 鶴二支え合い協議会の活動についてどのように思っていますか？

平成20年、地域の防災の取り組みから始まり、福祉や子ども育成の活動、助け合い隊の発足、法人としての設立、地域の環境を守るための活動など歴史を重ね、地域の住民と一緒に支え合い、生きがいを生み出す体制が出来上がっていると感じました。「みんなに役立つことで自分の質を高める。」鶴二支え合い協議会の素晴らしさは、他地域のお手本になるものだと思います。



Q これからの協議会へのご意見や期待をお聞かせください。

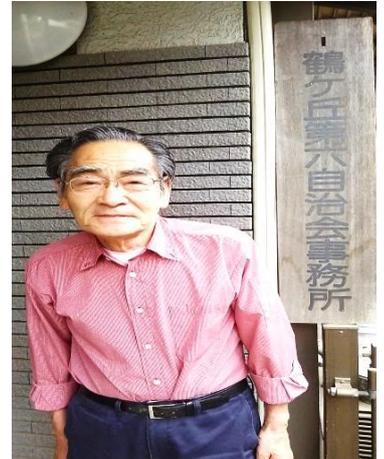
地域住民が自主的に取り組み、住民が自宅から外に出る仕組みづくり、社会参加ができる体制を継続し、100歳時代に向けての支え合いを期待しています。

生活支援コーディネーターとして、地域の様子を把握し、困りごとなど地域のみなさんと一緒に考え解決できるように進めていきたいと思っています。みなさんの「仲間づくり」「元気になりたい」を応援していきます。よろしくお願いします。

**鶴ヶ丘第六自治会会長
鹿内 信弘 さん**

Q 自治会との関係についてどのように思っていますか。

設立後50年余の我が自治会は、世帯主が65歳以上の世帯が70%近くを占め、地力が弱まっており、活動に多くの課題を抱えています。このような中で、地域の要望に応えるべく幅広く活動している協議会を力強く感じています。自治会の主体性を維持しながら、自治会員の要望をかなえる協議会の事業について、連携強化を模索していきたいと考えています。



Q これからの協議会へのご意見や期待をお聞かせください。

高齢者の1人暮らしや高齢者だけの世帯が増加しており、地域で支え合う社会をつくることが求められています。この点から、「高齢者への見守り声かけ活動」や「助け合い隊事業」を特に注目しています。地域の住民同士が交流し、生活の困りごとなどで助け合える仕組みをめざして活動している協議会にますます期待をしています。

**鶴ヶ島第二小学校PTA会長
佐藤 由香 さん**

Q PTA活動への協力についてどのように思っていますか？

PTA活動に関わることで、地域とのつながりが大切だということがわかりました。子ども達が安全に学校に通えるように見守ってくださったり、花壇整理や学校行事と沢山ご協力頂いています。私自身もPTA活動に加わることで子ども達の楽しく安全な学校生活を送るためのお手伝いをさせていただけたと思います。



Q これからの協議会へのご意見や期待をお聞かせください。

昨今、子どもが犠牲になる痛ましい事件や事故が増えています。そのなかで犯罪を未然に防ぐのはやはり学校と地域の連携が大切だと思います。

二小学区では協議会のご協力により、子ども達が安全に登下校でき、保護者として大変有難く感じています。いつもやさしく、時には厳しくこれからも子どもたちを見守ってほしいと思います。

協力団体

平成29年度活動報告

久保団地自治会
藤の台団地自治会
上広谷第一西自治会
上広谷第二自治会
上広谷第三自治会
鶴ヶ丘第一自治会
鶴ヶ丘第二自治会
鶴ヶ丘第四自治会
鶴ヶ丘第五自治会
鶴ヶ丘第六自治会
鶴ヶ丘常葉会
上広谷草の実会
上広谷第一長寿会
NPO法人 カラーレ
独立行政法人 防災科学技術研究所
株式会社 メモリード 埼玉事業本部
養命酒製造株式会社
ヤオコー 鶴ヶ島店
東洋大学
城西大学
女子栄養大学
日本医療科学大学
一般社団法人 坂戸鶴ヶ島医師会
坂戸鶴ヶ島市歯科医師会
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会
鶴ヶ島市地域包括支援センター ペんぎん
鶴ヶ島市地域包括支援センター いちばんぼし

たちかわ脳神経科クリニック
鶴ヶ島耳鼻咽喉科デイケアルーム
在宅訪問介護事業所 ベルグループ
みどりの風鶴ヶ島
ハーモニーライフ鶴ヶ島
あったかホーム鶴ヶ島
ニチイケアセンター鶴ヶ島
グループホーム鶴ヶ島
デイサービス Blue
まごころの家 あゆみ 藤金
ナーシングホーム鶴ヶ島
花水樹
デイサービス はるかぜ
トータルファミリーサポート あゆみ
SOMPOケア ラヴィーレ鶴ヶ島
さかえ保育園
鶴ヶ島みどり保育園
鶴ヶ島駅西口商店会
鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校
鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校PTA
鶴ヶ島市立藤中学校
鶴ヶ島市立藤中学校PTA
鶴ヶ島第二地区青少年健全育成推進協議会
公益社団法人 鶴ヶ島市シルバー人材センター
社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会
鶴ヶ島市
鶴ヶ島市南市民センター

その他、地域の多くの団体、個人の皆様にご協力頂いています。
(順不同)

発行者 特定非営利活動法人 鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会

住所 鶴ヶ島市鶴ヶ丘358-1 鶴ヶ島第二小学校南校舎 1階

電話 049-298-7974(FAX同じ)

MAIL: tsuru2_sasaeai@yahoo.co.jp

Web: <https://taggucchi.wixsite.com/tsuru2sasaeai>

ブログ: <http://blog.canpan.info/tsuru2sasaeai/>



Web



ブログ